

2011-A			
国際機関名 (英語略称):		南太平洋大学(USP)	
英文名称:		The University of the South Pacific	
種 別		国連(事務局)	国連(基金・計画) 国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省アジア大洋州局大洋州課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 太平洋島嶼国においては、人口や経済規模等の点で単独では高等教育機関の設立が困難なことに鑑み、1968年、これら島嶼国12カ国・地域の政府が共同で南太平洋大学を設立。各国の大学キャンパスが地理的に分散していることから、衛星通信技術を活用した遠隔教育が重視されている。我が国も情報通信技術の促進が太平洋島嶼国の発展にとり重要であるとの立場から、南太平洋大学の衛星通信ネットワーク構築、情報通信技術センター建設等を支援してきている。本部はフィジーのスバに所在。			
【当該国際機関の財政(2011年予算)】フィジー・ドル(FJD)			
当該年度の総収入額: 144,158,014 FJD			
当該年度の総支出額: 137,913,297 FJD			
次年度への繰越額: 6,244,717 FJD			
会計検査機関名: Earnest & Young		(現在の構成員の出身国:)	
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】			
	国 名	金額(千FJD)	拠出率(%) (注)
1位	豪州	20,031	42.7 %
2位	フィジー	13,465	28.7 %
3位	ニュージーランド	6,513	13.9 %
4位	EU	1,406	3 %
5位	バヌアツ	1,243	2.7 %
(暦年2011年において日本の拠出はなし。)			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2011年のもの)】			
	国 名	金額(千FJD)	拠出率(%) (注)
1位	フィジー	23,027	72 %
2位	ソロモン諸島	3,775	11.8 %
3位	バヌアツ	1,144	3.6 %
4位	キリバス	1,093	3.4 %
5位	トンガ	1,042	3.3 %
(日本は、分担金・義務的拠出金の支払い義務なし。)			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	0 人	当該機関全体の職員数	1430人
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	0 %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱いについては暦年となっている。			